

# 夢のかけはし

九月(長月)

2014.9.1 発行 第54号

【九月の歳時記】  
 八日 白露  
 十五日 敬老の日  
 二十三日 秋分の日

## 【物】

各地で洪水や土砂崩れがおきて大きな被害になりましたね。皆さんの地域はいかがでしたか？

幸い私の地域は何事もなく過ぎていますが、いつ何が起きるかはわかりません。備えは十分におきましょう。

今月のテーマは「物」。

先月ひよんなことから三女と二泊三日で東京に行くことになりました。

東京へは十年ぶり。人ごみ嫌いな田舎者。不安をかかえながら出発。

娘は東京ドームへ。私は一人、吉祥寺界限で食事して、JAZZ喫茶で休憩し、新宿末廣亭で落語を聴き、夜は一人呑み。

翌日は、東京の知人夫妻の案内で、浜離宮を散策。

水上バスで浅草まで移動。スカイツリーも遠目で見てきました。

そして、浅草寺近くの土産物売り場、二階のギャラリーを案内してもらいました。

外の喧騒からかけ離れた静かな世界。

そこで見たものは…

下北アイヌに伝わる江戸から昭和に至るまでの衣服や生活の道具たち。

収集されたのは田中忠三郎氏。パネルに書かれた言葉に重みがあり

さらに黒澤明監督の映画「夢」の中で使用された衣装も展示。

そして、自分へのお土産は『本』。

『物には心がある』 田中忠三郎著

読めば読むほど物を大切にする心が伝わってきます。

著者が出会った姥が言った言葉。

「年を取るといふのはよいことでない。欲もなく、人と争うこともねえ。

欲は人を傷つけるし、自分も悲しくくらいに傷つける。欲がなくなつてこそ、

土に還れるものだ」

欲に囚われず本質を見抜く力。身の回りの物に対して今一度見直して

みてはいかがですか？

たか

## 9月のギャラリー

■9月6日(土)～9月19日(金)  
 桜井 登也・写真展  
 『あれから3年半 東北の今』



うまっこ山から見た仮設住宅



漫画館近くの新しいオブジェ

笑顔が戻りつつありますでも 故郷の景色は変わってしまいました  
 それでも力強く暮らす人々 少しづつ新しくなる街並みと 保存の是非が  
 問われる震災遺構 私の中から見た東北の今を見て頂きたいと思います  
 期間中 稲田貴久さんとのトークセッションもあります  
 詳しくは裏面参照して下さい

■9月21日(日)～10月2日(木)  
 『今昔着物と時代裂(じだいぎれ)』

和の館 藤屋  
 最終日は17時まで



## 9月 長月 わがままカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	10/1	10/2	10/3	10/4

赤字 の日がお休みになります 赤字 の日は貸切  
 黒字 の日は「木もれ陽コンサート」 黒字 の日は時間変更

## 朝10時からの モーニングブレス

- 9月2日(火)・16日(火): アルバ
- 9月12日(金): アレンジフラワー
- 9月17日(水): 折り紙
- 9月19日(金): ステンドアート
- 9月20日(土): ビーズ

希望者募集中(詳細はお得ください)

- ◆「役に立つ保険の話」  
23日(火) 10時～12時(無料・ドリンク付)
- ◆リラクゼーション 8日(月)・22日(月) 希望者募集中
- ◆カホン教室 9日(火) 希望者募集中
- ◆ギター教室 随時希望者募集中

お問合わせはすべて: 事務局 TEL (0587) 53-4218

# 稲田貴久 トーク&ライブ

9.13 (sat)

14:00~16:00 (開場 13:30)

料金:2,500円

(ドリンク&お菓子つき)

※要予約

特典

参加者全員に  
桜井登也さんの  
ポストカード  
プレゼント

笑顔を届けるハートフルシンガー 稲田貴久さんが「予約席」で初めてのライブ♪  
稲田さんは、シンガーソングライターの Maco さん、パーカッション奏者の Kenzo さんと共に  
7月20日、21日に陸前高田市、大船渡市でライブを行ないました。  
その時の東北の現状、これからの展望などの話も交えながら楽しいライブをみなさんに  
届けていただきたいと思います。  
桜井登也さんの写真展も同時開催中。  
今年5月に東北を旅した際に撮影した写真が展示されます。  
ライブ中には稲田さん&桜井さんのトークも予定しています。  
さらに稲田さんの歌に合わせて手話も予定しています。  
是非みなさんも参加してくださいね。アットホームなライブ間違いなし!!



## 【稲田貴久 プロフィール】

1971年 愛知県半田市生まれ。常滑市在住。  
度重なるストレスから 28歳の時に重度のうつ病を発症。  
自殺未遂に追い込まれるも九死に一生を得る。  
入退院を繰り返し、約10年に渡る闘病生活から得た貴重な経験を  
曲にして歌い、多くの人に生きる希望と笑顔を届けている。  
東日本大震災チャリティー活動にも力を注いでいる。

稲田貴久 HP <http://www.komorebi-i.com/>



「希望の架け橋」  
キャラクター  
「PUKUPUKU」  
です。

予約席  
yoyakuseki

営業時間:PM2:00~PM10:00 (不定休) ※お休みの日には表面の  
カレンダーをご覧ください  
TEL:0587-53-4218 <http://yoyakuseki.jimdo.com/>  
愛知県江南市小折東町旭 20-1



ホームページ